



第31回光学薄膜研究会 開催のご案内

1. 2018年度 第4回研究会

日時 : 2019年 1月25日 (金) - 26日 (土) 1泊 2日
1月25日 (金) 13:00~17:10 (12:30受付開始)
1月26日 (土) 10:00~15:00
※2日目のみご参加の方は10:00~(9:30受付開始)

場所 : ホテルコスモスクエア国際交流センター (大阪)
(1泊 2日 1日目懇親会費+2日目朝食・昼食付き)
〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-7-50 TEL : 06-6614-8711
<https://www.hotel-cosmosquare.jp/index.php>

参加費 : 会員 【1泊2日】 15,000 円/ 1人
(宿泊費、懇親会費、2日目朝食・昼食費込み)
【初日日帰り】 3名/口まで無料 (懇親会参加 : 4,000円/人)
4名以上/口は4人目から非会員と同じ。
【二日目日帰り】 3名/口まで1,000 円/1人

非会員 【1泊2日】 20,000 円/ 1人
(宿泊費、懇親会費、2日目朝食・昼食込み)
【初日日帰り】 5,000 円/ 1人 (懇親会参加 : 4,000円/人)
【二日目日帰り】 5,000 円/ 1人

※宿泊は、シングル部屋になります。

※参加費は初日の懇親会費、宿泊費、2日目の朝食・昼食費用が含まれます。

【講演内容 (初日)】

研究会代表 室谷教授ご挨拶 13:00~13:10

① 『信頼性プロジェクト 2018 年度の活動内容報告』 13:10~13:55

光学薄膜研究会 信頼性プロジェクト委員 齊藤 裕二 様

プラスチック基板へ成膜した膜の密着性の定量評価に向けて、光学薄膜研究会で行っている信頼性プロジェクトの 2017 年度までのまとめと本年度の活動内容について報告する。

② 『フレキシブルハイブリッドエレクトロニクスによる IoT と

新たなビジネスモデル』 13:55~15:25

国立研究開発法人産業技術総合研究所人間拡張研究センター

副研究センター長兼スマートセンシング研究チーム長 牛島 洋史 様

われわれはエレクトロニクスの使用利便性向上を目的に「曲げられる」エレクトロニクスであるフレキシブルデバイスを印刷法によって製造する技術の開発を進めてきた。来たるべき IoT 社会でも通用する性能を実現しつつ柔軟性を持たせるために、プラスチックフィルム上に印刷形成した配線や電極と MEMS 技術によって小型薄型化したシリコンチップを組み合わせるフレキシブルハイブリッドエレクトロニクスが拓く新しいサービスやビジネスについて議論したい。

----- 休憩 15 分間 -----

③ 『Global spectrophotometry trends; markets, applications and emerging technologies』 15:40~16:25

Travis Burt, Global Product Manager of Cary UV-Vis-NIR spectrophotometers

Agilent Technologies Australia(M)

※本講演は英語ですが、要所要所で日本語の解説をしていただけます。

④ 『光学薄膜の構造((柱状とアモルファス)を繋ぐ膜の内部(比)表面積』

16:25~17:10

神戸芸術工科大学 名誉教授 小倉 繁太郎 様

光学薄膜の特性(光学・機械的応力)を決めるのは、膜のミクロとマクロの構造であり、柱状構造はこれまで屈折率(膜充填率・水分吸脱着・不均質性・膜応力)をほぼ説明してきた点は周知である。では一方のアモルファス膜では特に膜の機械的特性がマイクロボイドに関わる内部表面積の拡張・縮小で説明でき、したがって両者の構造は少なくとも膜の内部比表面積の概念と測定により統一的に理解可能ではないか・・・話題を提供させて頂く。

【講演内容(第2日目)】

⑤ 『ZYGO Nexview NX2 による薄膜計測と事例紹介』 10:15~11:00

アメテック株式会社 ザイゴ事業部

アプリケーションエンジニア 野中 悠太郎 様

ZYGO 三次元光学プロファイラーは、独自の革新的な機能を備えた非接触三次元表面性状測定機です。白色干渉の原理を用いた測定手法で、あらゆる表面を短時間で超高精度測定が可能です。

本講演では 30 年以上の表面計測の経験と技術から生み出された新機能と、薄膜計測機能を実例とともにご紹介致します。

⑥『デジタルフォログラフィ検査機 DHI-2000 に関して』 11:00~11:45

タカノ株式会社 技術開発室 若井 克友 様

デジタルフォログラフィ技術と、タカノコア技術の融合により、透明サンプルの内部・表・裏をワンショットで測定可能な検査機のご紹介を、検査事例を踏まえて致します。

昼食休憩 75 分間

⑦『プラズマアシスト PVD による光学薄膜の高機能化』 13:00~13:45

株式会社シンクロン 開発部 商品企画 Gr. 大瀧 芳幸 様

本講演では、パルス IAD (Ion Assisted Deposition)、バイアス RAS (Radical Assisted Sputtering) など、弊社の最新のプラズマアシスト PVD 技術とこれらを用いて成膜した光学薄膜の特長を紹介する。

休憩 15 分間

⑧『The 12th International Conference on Coatings on Glass and Plastics (ICCG12) への参加報告』 13:45~14:30

東海大学 教授 室谷裕志 / 修士 2 年 都野 義樹 様

レントゲン博士がレントゲン線を発見したドイツの Würzburg で行われた ICCG12 での参加報告として、興味を引いた発表を紹介する。また、研究室で開発した、スパッタリングと蒸着を同時に行う装置で作製した、屈折率 1.35 程度の SiO₂ と MgF₂ 膜の光学的特性と機械的特性について報告する。

* プログラムは諸般の事情で変更する可能性があります。

【スケジュール】

25日(金)

12:30-13:00	受付開始
13:00-13:10	代表挨拶
13:10-13:55	第1講演 光学薄膜研究会 信頼性プロジェクト
13:55-15:25	第2講演 産業技術総合研究所
15:25-15:40	休憩
15:40-16:25	第3講演 Agilent Technologies Australia
16:25-17:10	第4講演 小倉繁太郎名誉教授
17:20-19:20	懇親会(立食)
21:00-23:00	談話室でディスカッション

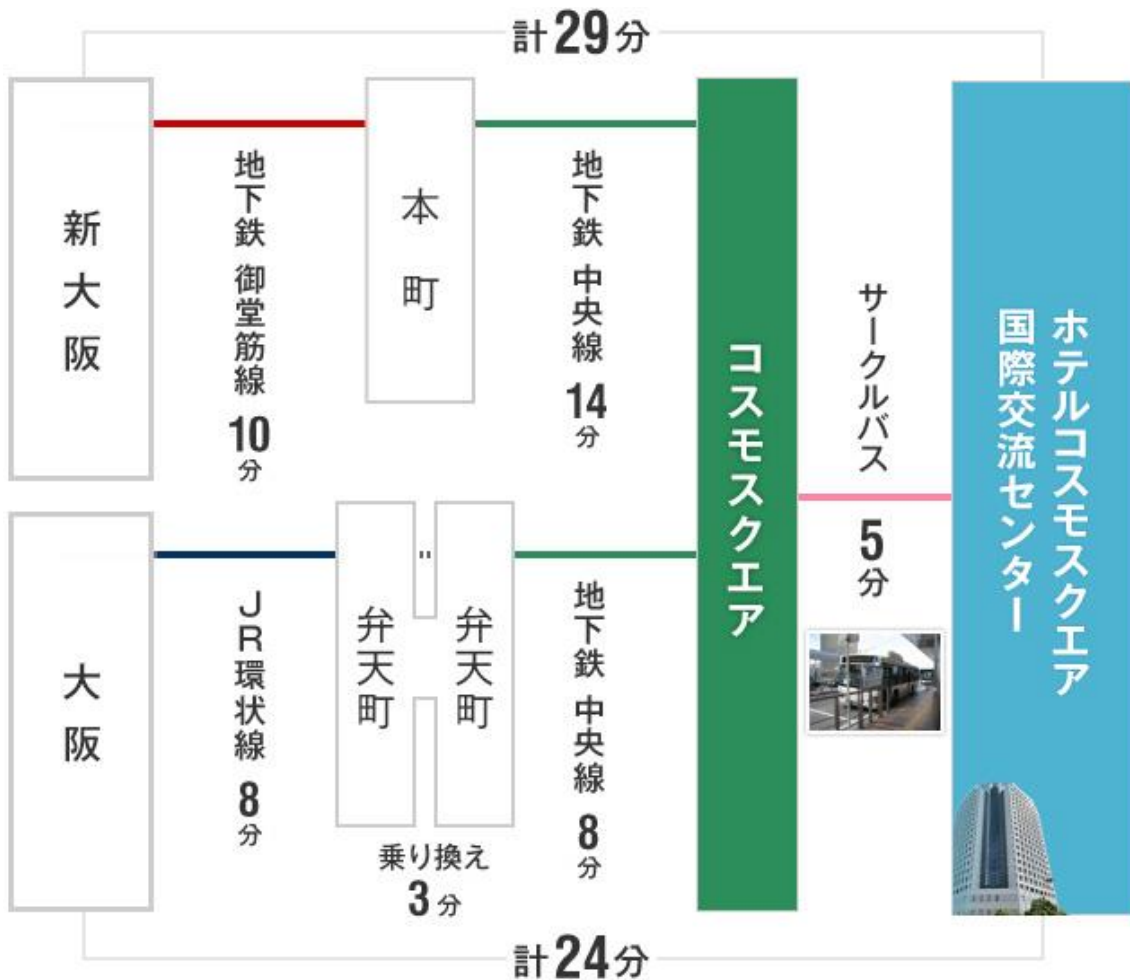
26日(土)

09:30-10:00	2日目のみ参加者受付開始
10:00-10:15	代表挨拶兼前日の談話室の結果
10:15-11:00	第5講演 アメテック株式会社
11:00-11:45	第6講演 タカノ株式会社
11:45-13:00	昼食
13:00-13:45	第7講演 株式会社 シンクロン
13:45-14:30	第8講演 東海大学
14:30-14:50	事務局から
14:50-15:00	閉会の挨拶

2. 経路

<https://www.hotel-cosmosquare.jp/access/>





3. 参加申込：

申込先：事務局 鬼崎 (info-otfse@otfse.org) にメールにて

- ① 「氏名」フルネームでお願いします。
- ② 「会社名、所属」
- ③ 「メールアドレス」
- ④ 「参加される内容」
 - ・ 宿泊参加
 - ・ 日帰り参加(1日目, or 2日目, or 両日)
 - 1日目に日帰り参加される場合、懇親会への参加・不参加

のすべての項目をご連絡ください。

申込締切 **2018年12月28日（金）厳守**でお願いします。

※外部宿泊施設のため、期限後は宿泊部屋の確保が困難になります。

※空欄がありますと、記載忘れかの判断ができないため、確認のご連絡をする必要が出てまいります。お手数ですが、すべての欄にご記載ください。

また、ご不明な点がございましたらお問い合わせください。

以上